



「よりよい未来・・・」
一人ひとり考えてほしい内容です！

白河市青少年健全育成推進大会が7月6日(月)白河市立図書館「りぶらん」で開催され、「少年の主張」の表彰が行われました。今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため原稿審査となりましたが、『よりよい未来を目指して』と題した主張で小谷田乃愛さん(3年)が福島民報社賞に輝きました。



〈表彰式の様子：小谷田乃愛さん〉

白河市青少年育成市民会議会長伊藤満氏からは、表郷地域だけに自生している「ビャッコイ」を話題にしている点など素晴らしい内容であったと講評いただきました。多くの大会やコンクールが中止になる中、努力が実を結んだ小谷田さんの活躍に大きな拍手をお願いいたします。

「夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動」

7月16日(木)から7月25日(土)

年間スローガン

みんながね ルール守れば
ほら笑顔

表郷中学校では、1学期(7/9現在)命に関わる大きな交通事故は起きておりませんが、自転車乗車の転倒事故が数件発生しました。

子ども達には、『自分の命は自分で守る』という意識を持つよう話し、「自転車の乗り方」についても指導を繰り返しております。「夏休みの過ごし方」においても交通安全について話を予定中です。ご家庭でも「交通事故に遭わないためにはどうすればよいか？自分の命は自分で守る。」的確な判断ができるよう話し合う機会を設けてほしいと思います。

右記に『福島県自転車安全利用五則』を載せます。子ども達の自転車乗車時にご確認ください。

福島県自転車安全利用五則

- 1 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- 2 車道は左側を通行
- 3 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- 4 安全ルール・マナーを守る
 - ・飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
 - ・夜間はライトを点灯、反射材着装
 - ・交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
 - ・運転中の携帯電話・ヘッドホン使用、傘さし運転の禁止
- 5 被害軽減のためヘルメット着用を努める



『読書の魅力』を伝えていただきありがとうございました

学校図書館司書の桑名佑佳さんが、勤務変更により小田川小学校、白河第四小学校勤務になりました。桑名さんは本校に3年間勤務され、子ども達に対する読書の推進、図書館の機能整備にご尽力いただきました。本当にありがとうございました。桑名さんからメッセージをお預かりしましたので掲載します。

私は、学校司書の桑名と申します。

私はこの度、小学校へ転任することになりました。

表郷中学校の学校図書館がオープンしてから三年。その間、様々な出来事がありました。表郷中学校での日々はとても楽しくて、離れてしまうのが本当に寂しいです。最後の日、生徒のみなさんからあたたかいメッセージをいただきました。学校司書として、皆様のお役に立てたことを嬉しく思います。最後になりましたが、支えてくださった多くの皆様に感謝いたします。本当にありがとうございました。